



社協 陵南地区だより

第 59 号

令和 8 年 2 月 1 日発行



陵南地区社会福祉協議会

社会福祉協議会会員に加入頂き ありがとうございました。

陵南地区社協では、

「老いも若きも、元気な者で、支え見守るまちづくり」

を目指した活動を行っています。今年も多くの皆様のご理解
を得て、支え合う会員に加入頂きました。

今後も地区内全ての皆様の、福祉の向上に努めてまいります。
ご加入を頂きました皆様は以下のとおりでした。

- 加入会員世帯数 1,392世帯
- 口数合計 1,394口
- 会費総額 697,000円
- 地区交付金 279,000円



この機関誌にも、
社会福祉協議会の会費が
使われています。

『参考』

- 陵南自治会連合会加入世帯数 2,230世帯（令和7年4月1日現在）

皆様の温かいお心に、感謝いたします。

【表彰】

本年度、地域の福祉活動に貢献された右
記の方々が、市社会福祉協議会から表彰
を受けられました。御尽力に御礼申し上
げます。

(敬称略)

表 彰 区 分		被 表 彰 者
会長特別表彰	地 域 福 祉 特 別 功 労	五 十 川 玲 子
会 長 表 彰	地 域 福 祉 功 労	梶 尚 子
会 長 表 彰	民生委員児童委員功労	嶺 木 信 孝

生活上の困りごとを、ご相談ください！

※夫が認知症で介護が大変
※成年後見制度について知
りたい

※子供が不登校・ひきこもり
※家族から虐待を受けている

※障がいがあるが働きたい
※病気になり、働けなくなった

※収入が不安定で生活に
困っている
※借金を整理したい家計の
相談

もうひとりで悩まないで！

【生活相談センターさぽーと】電話してね

☎ 0120-198-365(相談無料)

☎ 058-383-7610(相談無料)

Fax 058-382-3233(相談無料)

各務原市社会福祉協議会



令和7年度の活動を振り返ります！

令和7年度 総会 【社協会費趣旨説明会】



日 時 4月13日(日)13時30分～15時

場 所 陵南福祉センター 集会室

対象者 陵南地区社会福祉協議会役員

議 題 (1)令和7年度 事業計画(案)・事業計画骨子(案)
(2)令和7年度 収支予算書(案)
(3)その他

※総会の閉会后 各務原市社会福祉協議会による「社協会費趣旨説明会」を開催しました。

【説明:各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 明星彩美様】

近隣ケアグループ研修会



日 時 6月22日(日)13時30分～15時15分

場 所 陵南福祉センター 集会室

対象者 近隣ケアグループ登録者全員

陵南地区社会福祉協議会 理事会役員

陵南地区自治会長

【研修内容】

○近隣ケアグループの地域における具体的な役割を学ぶ。見守りの大切さ、気にかけることの大切さを実践活動を通じ養う事の重要性を再認識しました。

講師:陵南地区 近隣ケアグループ総代表 梶 尚子様

○介護保険サービスの概要を理解し、見守り活動に活用する。地域包括支援センターとの関わり、介護サービスと介護認定との関係等を具体的に説明して頂きました。

講師:各務原市役所 高齢介護課 飯沼大吾様



○防災の基本(自助・共助・公助)を学び、避難行動要支援者と要配慮者に対するサポート体制づくりを地域で作ることの重要性を強く認識しました。

講師:各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 明星彩美様

○グループワーク(9の地区に分け意見交換)

「震度7の地震」を想定し、自治会・近隣ケアグループ・民生委員等の連携による地域共助の対応を皆で話し合いました。

区画整理され建物が密集している朝日地区、面積が広い大伊木地区、陵南小学校に近い大牧地区のように、地域の特性があり陵南地区全体としての画一的な共助マニュアル作成は難しいと思われます。

各地域の実状に応じた共助マニュアルづくりに、自治会・近隣ケアグループ・民生委員が一体になり継続して取り組んでいきます。

健康ふれあい麻雀大会



日 時 7月6日(日)12時45分～

場 所 陵南福祉センター 集会室

「賭けない・飲まない・吸わない」をスローガンに第11回健康ふれあい麻雀大会を開催しました。

7卓、28名の皆様に参加して頂きました。

参加者44名(選手28名 役員等16名)

親子ふれあい交流会



日 時 8月24日(日)13時～

場 所 陵南福祉センター 集会室

講 師 今井健治 様

(岐阜県サイエンスワールドサイエンスサポートQQ講師)

参加者53名(保護者20名 子供26名 役員7名)

第一部……教育と科学を融合したサイエンスショー……

重さが違う赤・緑の玉がペットボトルの空気圧で空中で驚きの静止! ドライヤーで温めた空気により、玉が上昇するスピードにも驚きました。空気を温めたり、圧力をかけたりすることで、空気が生き物のように動き変化するのを感じました。

第二部……実験を通じ科学の楽しさを体験する……

1枚の紙の台紙の4隅を切り、長方形の小さな箱を作り箱の底に、子どもが好む自動車・動物などの絵が描いてある厚みのあるシールを貼り、ビー玉にクラゲのような帽子をかぶせ箱に入れ、少し傾けるとこのビー玉が生き生きと動き、シールにぶつくと速度を増し動き続けます。慣性の法則により動いているそうです。

まるで、クラゲが海の岩に次々吸い付き、泳いでいるように感じました。

1本のストローに紙の主翼と尾翼をセロテープで付けただけの、飛行機。子供たちは、うまく飛ぶのか不安で一杯、飛ばしてみると思ったより速くまで飛び、元気よく飛ばして笑顔で走り回っていました。

ストローが空洞で空気抵抗が少なく、直進性もあり航続距離があるとのこと。コツは、ストローに主翼と尾翼を直角に付けることだそうです。



友 愛 訪 問



(11月～12月 陵南地区全域)

70歳以上の一人暮らし・75歳以上の夫婦のみの世帯・90歳以上の方・寝たきりの方の近況や相談、悩み事をお聞きするために、民生委員と近隣ケアグループ員が自治会長の協力を得て459世帯を訪問しました。

心ばかりの粗品も併せてお届けしました。

※令和6年度 436世帯

ボランティアハウス訪問

はなみずき



訪問日:11月12日(水)陵南福祉センター

活動日:毎週水曜日 第5週は休み 10時~14時

可児市二胡の会の大加秀治さんによる、二本の弦を弓で擦る中国古来の弦楽器二胡の物悲しい、美しい音色を聴かせていただきました。話術もすばらしく、聴衆と演奏者が一体となっていました。

今後も、開催2,000回を目指し「無理なく、楽しく」をモットーに地域の皆様との関わりを大切に開催を継続して下さい。

【問い合わせ先】 代表 棚橋 とみえ ☎090-7853-3622

大牧いきいきサロン



訪問日:11月13日(木)大牧団地公民館

活動日:毎月第2・第4木曜日 10時~14時

最近、高齢者の交通事故が増えているのに、60代、70代世代が若い世代より、事故回避に自信があるとのデータに驚きました。

損害保険会社の自動車シュミレーターを利用した体験学習の交通安全教室を通じ、危険の認知・素早い判断・正しい動作の大切さを、再認識させていただきました。

【問い合わせ先】 代表 大江 佳久 ☎090-1724-7955

大伊木あじさい



訪問日:11月16日(日)大伊木町ふれあいセンター

活動日:毎月第3日曜日 13時~15時

回想法による、対話ゲームを楽しみました。5人1組のグループで任意のカードに書いてある「学生時代の思い出」「熱中した事」等を順番に話しました。楽しい思い出を話すことが、脳の活性化につながるそうです。話している表情は生き生きしていました。

老化は30代から始まるそうなので、「老化を走らないように」老化を遅らせるよう、楽しい事を探し体験し、会話してください。

【問い合わせ先】 代表 山田 利廣 ☎058-384-4745

ボランティアハウス事業は地域の高齢者・障害のある方・子育て中の人などが閉じこもりにならないように集まり、交流することを目的とします。

誰もが気楽に集い、楽しむことができるように参加者とボランティアが共に活動内容を考えています。

- 参加者の多くが高齢者のため、催しがマンネリ化しつつあります。催しに創意工夫が必要。
 - 単身者の方に子供夫婦が同居され、お母さんとお嫁さんが一緒に参加し生き生きされてる姿を拝見すると、若い人の風が必要なことを感じます。
 - 健康体操は普段より体を動かすので楽しいです。
 - 懐かしい歌を皆で合唱すると若返った気分になります等の声をいただきました。
- これからも地域でのつながりを深める活動にしていだければと思います。